

## 神戸市交通局と連携し新入生を対象にした市バスのPRチラシを作成

### 卒論研究で「キャンパスへの通学路に利用する市バスの実態調査」 快適なバス利用方法と学生の定期券利用拡大の方策を提案

神戸女子大学須磨キャンパスでは、最寄駅（JR須磨と山陽電鉄須磨）から多くの学生が市バスを利用しています。大学も交通事故・防犯のために、市バスの利用を推奨しています。一方、登下校時のバスは学生で満員となり市民の皆さんには迷惑と感じられる状態にもなっています。大学では、下校時に学内からJR須磨駅前までの直通バスの運行を神戸市交通局に要請するなどの対応を行い混雑はいくぶん改善されましたが、依然としてバスの増便等が望まれています。

そのような中、神戸女子大学家政学部 家政学科の梶木 典子教授（専門：地域居住学）の研究室に平成30年5月、神戸市交通局から市バス乗客増のために大学生をターゲットとした定期券の利用拡大について方策を講じたいと連携の申し入れがありました。これを受け通学時間帯の混雑解消と市バスの利用促進に関する調査・研究を同研究室では開始。4年生（当時）2名が卒論研究のテーマに採り上げ、他のゼミ生や学生課の協力も得て須磨キャンパスに通う学生の約40%にあたる1,000人前後の学生に前期・後期の2回に分けてアンケート調査を行い、市バスの利用実態が明らかになりました。得られたデータに基づき混雑時のバスの不足本数を割り出し、さらに、学生と市民の皆さんが快適な乗車ができるような改善策を神戸市交通局に提案しました。

また、市バスの各種サービスの認知度、定期券購入状況も調査し、これらの利用促進の方策も提案するとともに、新入生に配付する定期券の利用促進PRチラシの作成も行い新年度に配付しました。

このPRチラシは神戸市内の市バス沿線の他の大学にも配付し、市バス乗客増への具体策の第一歩となります。梶木研究室では、神戸市交通局と連携して市バスの情報発信や乗客増への取り組み、一般市民と学生の快適なバスの乗車について研究を進めていきます。



市バスのPRチラシ

卒論題目

- 廣岡 未来さん 神戸市バスを利用した通学における混雑とトラブルの実態  
～神戸女子大学須磨キャンパスにおける市バス利用に関する調査結果より～
- 西海 彩香さん 大学生を対象とした神戸市バスの利用促進のあり方  
～神戸女子大学須磨キャンパスにおける市バス利用に関する調査結果より～



質問に答える廣岡未来さん(右)と西海彩香さん



卒論発表中の西海彩香さん



学位記授与式の日に完成したPRチラシを手にする  
廣岡未来さんと西海彩香さん

## 須磨の魅力発見

## こんなこともできる！パンフレット作成第2弾

神戸女子大学家政学部 家政学科の平成30年度後期の授業「都市デザイン演習」(担当：梶木 典子教授) の受講生37名が自分たちの学ぶ「須磨」をより愛される街にしていくため、創造的な仕事をしているクリエイターの皆さんの関心を集めることを目的にパンフレット「Sumaura Project」を作成しました。パンフレット作成は平成29年度に続き2回目です。

JR須磨駅に隣接する須磨海岸や須磨浦商店街は「温かみ」「落ち着き」「癒やし」を感じさせます。学生たちはより多くの人に須磨の良さを届けたい、知ってもらいたいという思いで、一人ひとりが「須磨にしかないもの」は何か考えました。地元の企業、個人事業主の皆さんにも須磨の魅力を再確認してもらい多くの人々が参画し、協力し合えるプロジェクトの可能性をクリエイターの皆さんにアピールすることを考えました。授業には地元の建築家やまちづくりコンサルタントの方々などがゲストスピーカーとして加わり、学生の学びを刺激し、深めてくださいました。

授業では8班に分かれて班ごとに、ひとりでも友人と一緒に楽しめて、アウトドア派、インドア派を問わず満足できることはないか、可能性と魅力を探しました。各自の案を集約してプロジェクト案を練り上げ、最後は全員が参加して班ごとにプレゼンテーションと相互評価を行い伝え方や見せ方のブラッシュアップを行い完成度の高いものに。須磨海岸に流れ着く流木や貝殻で作るインテリア雑貨づくり、多彩なパフォーマンスを繰り広げられる浜辺ステージ、手づくり家具を置き週ごとにジャンルが変わる本を本屋さんから運んできて読書を通して交流できる浜辺エリア、特産の海苔を食べる・つくる・アートする「須磨海苔」体験など8つのプロジェクト案のリーフレットが出来上がりました。8枚を一つのクリアホルダーにまとめて「Sumaura Project」の完成です。お披露目発表会には、須磨浦地域の皆さんにも出席していただき、励みになるコメントを多数いただきました。

このパンフレットは、学生たちのプロジェクト案が須磨の活性化のヒントになることを期待して須磨区役所等に進呈しました。

## Sumaura Project

- |    |  |
|----|--|
| 1班 | 須磨くていぶ suma ×active<br>クリエイター募集中! 須磨で店を開きませんか?         |
| 2班 | SUMAURART<br>みんなと一緒に人の輪を広げてみませんか 絵を描きませんか              |
| 3班 | 思いきり歌いたい! 踊りたい! 楽器を弾きたい! そんなあなたへ                       |
| 4班 | 須磨浦銭湯街<br>須磨にある癒しとくつろぎの空間                              |
| 5班 | 夜の街<br>クリエイターさんと街づくり 新しい須磨へ                            |
| 6班 | 須磨海苔<br>パリッと須磨の香り感じませんか                                |
| 7班 | 走る本<br>本から広がる世界がきっとある                                  |
| 8班 | Suma See Sea Share<br>須磨の海には心おどるものがたくさん しあわせをシェアしませんか? |



完成したパンフレットを手に梶木典子教授(左から4人目)と西本由起子助手(右から4人目)に笑顔で感想を述べる学生たち



8つのアイデアあふれるパンフレットが一つのクリアホルダーに入っている